

2020年10月9日

大阪科学・大学記者クラブ 御中

大阪市立大学

医学部附属病院薬剤師の新型コロナウイルス感染について

大阪市立大学医学部附属病院の薬剤師が、2020年10月9日（金）に新型コロナウイルスに感染していることが判明しました。

【薬剤師に関する情報】

年代・性別 30代、男性

勤務地 大阪市立大学医学部附属病院（大阪市阿倍野区旭町 1-5-7）

【経過・症状】

10月2日（金） 友人と食事

10月3日（土） 勤務（患者との接触なし、常時マスク着用）

10月4日（日） 食事をした友人に味覚障害

10月5日（月） 通常勤務（患者、同僚と接触あり、常時マスク着用）

10月6日（火） 休み

10月7日（水） 通常出勤したが友人の味覚障害の報告を受け、上長および感染制御部に報告。帰宅。（常時マスク着用）

10月8日（木） 自宅待機

10月9日（金） PCR 検査陽性

【職場での濃厚接触者】

濃厚接触者の定義に当てはまる患者及びスタッフはいない。接点のあった患者5名、同僚9名に対して念のため、PCR検査を実施予定。

【病院の対応】

当該部署の消毒を実施。入院・外来診療等は通常通り行う予定です。

お問い合わせ先

大阪市立大学 医学部附属病院事務局 庶務課 TEL : 06-6645-2710・2711